

会議録

会議名	第36期小金井市公民館運営審議会第8回審議会（要点記録）		
事務局	公民館		
開催日時	令和4年7月13日（水）午前10時00分から午前11時20分		
開催場所	小金井市役所第二庁舎8階801会議室		
出席委員	渡邊委員長 大久保委員 川原委員 嵯峨山委員 橋本委員 坂内委員 本川委員 吉田委員		
欠席委員	新井副委員長 浅野委員		
事務局員	鈴木公民館長 渡邊庶務係長 吉楽主任 大久保事業係長 山崎緑分館長 松本貫井南分館長		
貫井北・東分館事業運営受託者	NPO法人市民の図書館・公民館こがねい 村山分館長 鈴木分館長		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 第6回審議会の会議録の承認について 3 報告事項 (1) 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告について (2) 公民館事業の報告について 4 協議事項 東京都公民館連絡協議会委員部会委員の変更について 5 審議事項 公民館事業の計画について 6 その他 次回開催について 7 閉会 配付資料 送付資料 (1) 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告書 (2) 公民館事業の報告 (3) 公民館事業の計画 (4) 第6回公民館運営審議会会議録 当日配付資料 (1) 月刊こうみんかん (2) ひがしちょう空間		

会議結果

次第1 開会

次第2 第6回審議会の会議録の承認について

【渡邊委員長】

- ・第6回審議会の会議録について、承認ということでよいか。

(異議なし)

次第3 報告事項について

(1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について

【嵯峨山委員】

- ・ 東京都公民館連絡協議会の第3回委員部会が令和4年6月30日の14時から国分寺市立本多公民館で開催された。
- ・ 委員部会の研修会が令和4年10月1日（土）13時半から16時まで本多公民館で開催される予定である。テーマ（案）は「コロナ禍を経験して見えてきた新しい公民館のあり方」となっており、コロナ禍における国分寺市をはじめとする各市の取組みの報告、パネルディスカッション、質疑応答、グループワークと発表を行う。
- ・ 第59回の都公連研究会が令和5年2月4日（土）10時から16時半まで小平市福祉会館市民ホールで開催される予定であるが、近隣市の公民館でも開催できないか、検討している状況のようである。テーマ（案）は「5年後、10年後の公民館」となっている。
- ・ 次回の委員部会は7月28日（木）に開催される予定である。

次第3 報告事項について

(2) 公民館事業の報告について

【大久保事業係長】

- ・ 5館から7事業を報告させていただく。
- ・ 本館の「公民館本館まつり」は、主に本館を拠点に活動している団体が年に1度集まり、日ごろの活動の成果を発表し、お互いの親睦と交流を図っている。5月28日と29日のまつりには全17団体が参加し、約400名の来場者数であった。
- ・ 将棋大会は別日に開催し、44名が来場した。大人に混じって4名の小学生も大会に参加した。

【松本貫井南分館長】

- ・ 貫井南分館の成人学校「楽しくトレッキング～都民の森・新緑編～」では、5月27日に事前学習、5月31日に市民12名、講師、企画実行委員、職員2名で檜原村にある都民の森に行ってきた。出発時は雨であったが、現地では雨には降られなかつたが、霧の中での実施となった。今回は、参加者に新緑を体感してもらいたいと考え、この時期に実施した。
- ・ 今回は歩き方や杖の付き方などを事前に学んでもらおうと、事前学習を取り入れたことでスムーズに楽しく歩くことができたが、応募総数は昨年度より少なくなった。

【鈴木東分館長】

- ・ 東分館では、沖縄が本年5月に本土復帰50周年になることから「沖縄の歴史と文化にふれる」という講座を企画した。市民の関心も非常に高く、すぐに定員となったため、急遽、定員を増やした。
- ・ 初回は法政大学の沖縄文化研究所の先生から、歴史と文化を中心にお話しいただき、2回目は沖縄の芸能と題して、三線や歌、舞踊などを、公民館利用団体の方達から披露してもらった。アンケートでも、時宜を得た企画などの声をいただき、非常に好評であった。

【山崎緑分館長】

- ・ 緑分館の「第31回緑センターまつり」について、令和3年度は約100名の来場者であったが、今回は約500名と大きく来場者数が増えた。
- ・ 今回は、「多様なコラボレーション」をテーマとしており、初日のオープニングイベントでは公民館利用団体が和太鼓を演奏し、2日目はガーナ共和国出身のパーカッション演奏者の方が演奏を行い、非常に盛り上がった。
- ・ 発表会では、ウクレレや沖縄の三線とフラダンスのコラボレーション、尺八と琴のコラボレーションなど、大変な盛り上がりとなった。

【村山貫井北分館長】

- ・ 貫井北センターまつりは、令和4年3月末に、3年ぶりに新型コロナ感染症予防対策をしながらの開催となった。参加団体は開催の半年前から準備を進めていたが、直前の辞退などもあり、最終的には12団体が参加した。例年800名程度の来場者数であったが、今回は500名程度となった。

センターまつりのチラシは学芸大学の学生に協力してもらい作成しており、また、オープニングイベントでは、小金井第一中学校の吹奏楽部の皆さんに演奏をしてもらつた。コロナ禍で発表の機会が限られているということもあり、非常に喜んでいただけたという印象を持っている。

- ・ 健康づくり講座は筋トレやストレッチについて勉強した後に、ウォーキングを行う流れとし、また、講師の方から、きめ細かなアドバイスをもらえるよう入替制を採用するなど満足度の高い講座となるよう工夫した。
- ・ 「地域研究講座 春のむさしの散歩」は、昨年度は、エリアを「こがねい」としていたが、範囲を「むさしの」に広げた。健康づくり講座と同様に、歩きの講座ではあるが、知識を学ぶための講座として実施した。

【嵯峨山委員】

- ・ 東分館の「沖縄の歴史と文化にふれる」という、非常にタイムリーな講座だったと思う。講師の翁長良賢さんは元県知事だった翁長知事の御親戚に当たる方で、ご高齢だが、非常に姿勢もよく、三線を弾きながら、声などもすごい声を出される。三線、エイサー、舞踊など歴史だけではなく文化を学べたという講座は非常に有意義だったと思う。

【大久保委員】

- ・ コロナ禍における活動も3年目を迎えるが、各館でも、各講座でも様々な対策等を講じていることと思う。安心して参加していただくためにも、各館各講座等で講じている安全対策の報告や、講座の企画・運営面についてコロナ前・コロナ禍の比較等を主催及び企画者が振り返り、記録しておくと今後の活動に活かせるのではないか。
- ・ 貫井北センターまつりの吹奏楽部の演奏について、他の中学校の吹奏楽部も公民館まつりなどで演奏できるよう地域と学校の連携を進めていただきたい。

【川原委員】

- ・ 貫井北センターのチラシを学生さんに作ってもらうなど、地域と連携した活動を行っており、よい取組みだと思う。チラシは公民館の発信につながっていると思うので、SNSなどの活用と合わせて、周知活動には力を入れていただきたい。
- ・ 本館の将棋大会には、小学生も参加したということで、多世代交流もできており、継続して実施してほしい。
- ・ 緑分館のセンターまつりに、子どもと一緒にパーカッション演奏を拝見したが、非常に迫力のある演技で、国際交流という観点からも非常に刺激を受けた。
- ・ 貫井南分館のトレッキングや貫井北分館の健康づくり講座など、多摩地区ならではの環境を生かして、継続して実施してほしい。
- ・ 地域との連携については、コミュニティ・スクールがはじまっていることもあり、地域の公民館で活動されている団体と学校との連携などにも取り組んでいただきたい。

【大久保事業係長】

- ・ SNSについて、本館、貫井南分館、緑分館はツイッターの共通のアカウントがあり、NPO法人に委託している東分館、貫井北分館については、それぞれツイッターのアカウントにより、周知を行っている。
- ・ 各講座のコロナ対策等については、何らかの形で報告できるよう検討したい。

次第4 協議事項

東京都公民館連絡協議会委員部会委員の変更について

【渡邊庶務係長】

- ・ 東京都公民館連絡協議会委員部会委員については、約2年間、嵯峨山委員が務めていただいたが、今後のこととも含めて、他の委員の方に経験していただいた方がよいのではないかとの提案を受けた。委員長とも相談し、後任として、吉田委員の内諾をいただいている。

【嵯峨山委員】

- ・ 委員部会には公運審の中から一人を選任し、出席している。都公連加盟市は11市あり、他市との情報交換がメインになる。委員部会として研修会の先導役としての役割もある。継続的に委員部会に出席する必要はあるがと思うが、1人の委員が長い間、担当するものではない。2年程度が妥当だと思う。負担はあるが、委員部会に参加することは有意義であると思うので、ぜひ、吉田委員には頑張っていただきたい。

【吉田委員】

- ・ 公運審委員としては新人ということもあり、不安もあるが、指名をいただいたので、頑張りたいと思う。

【渡邊委員長】

- ・ それでは、吉田委員に委員部会委員となっていただくことでよろしいか。

(異議なし)

次第5 審議事項**公民館事業の計画について****【大久保事業係長】**

- ・ 公民館事業の計画については、概ね10月までに実施を予定している講座を掲載している。
- ・ 本館では8月20日（土）に市民映画会「ペット2」を上映する。午前と午後の計2回上映する予定である。
- ・ 8月6日（土）に市民講座「親子で考えるお金のしくみ」は正しい金銭感覚を育てるために、お小遣いルールづくりについて考える講座である。
- ・ 夏休み期間ということもあり、両講座とも親子で参加できる講座を企画した。

【松本貫井南分館長】

- ・ 成人学校「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」はものづくり講座、成人学校「声で身体を整えよう」は、コロナ禍でのマスク装着による人体への影響が懸念される中、声のメカニズムを学びながら発声練習などのトレーニングを行う講座となっている。
- ・ 贫井南分館がある坂下地域には公共のスポーツ施設がないことから、これまでも体験型の講座を開催しており、今回も「空手の形を体験してみよう」と「ノルディック・ウォークを始めよう」を企画した。空手については、地域の子ども達にも参加して欲しいと考えている。ノルディック・ウォークは、武蔵野公園をメイン会場として実施する予定である。
- ・ 市民講座「親子で社会科見学」として、毎年行っているものであり、今回は、川島町にある醤油工場と川越市の歴史を学ぶため川越市立博物館にマイクロバスで行く予定である
- ・ 市民講座「男のための掃除道入門」は、これは過去に男女共同参画室で実施した講座にアレンジを加えて実施するものである。

【鈴木東分館長】

- ・ 男女共同参画講座「コミュニケーション力アップ講座」は、コロナ禍における人間関係の難しさを感じている人も多くなっていることから、今回の企画となっている。
- ・ 成人学校「自分は大丈夫は通用しない！消費者トラブル・高齢者のヒヤリ・ハット事故」は、地域課題、社会課題となっているが、特に消費生活を取り上げて、ワークショップ形式として、市の経済課とも協力して実施する予定である。

- ・ 市民講座「東京国立博物館の150年」は、東京国立博物館が開館150年を迎えるこの歩みとコレクションを振り返るとともに、貴重な国宝などの修復や管理方法などについて、博物館の職員から直接、お話しを伺える貴重な講座となっている。

【山崎分館長】

- ・ 緑分館は15件のうち12件が、市民が作る自主講座となっている。市民が作る自主講座については、第6回公運審で承認済みである。
- ・ 子ども体験講座「金属ってもえる？線香花火を作ろう」は、金属が燃えるという不思議な現象を、十分に安全管理を行いながら、消防署とも入念に調整のうえ、講座準備を進めている。小学生を対象にして実験をして、金属が青色や緑色の不思議な色に燃えることを実際に見て体験できる機会となる。通常の講座に比べて、安全性の確保など事前準備に大きな労力を要したが、緑分館としては一押しの講座である。
- ・ 成人大学「なぜ、アツい？！農学の今と未来」は、毎年、東京農工大学と緑分館でコラボレーションしており、今回は農学部の教授をお招きして、日本の農学、最先端技術を学べる講座となっている。

【村山貫井北分館長】

- ・ 青少年教育講座「法政大学将棋部が教える将棋体験教室」は、対象を小学生以上25歳ぐらいまでとし、講師はプロの棋士の方ではなくて大学生としている。狙いのひとつとしては、講師となる大学の将棋部の方々にも学びを経験してもらうこと、もうひとつは、大学生が小学生を教える、中学生が大学生から教わるといった斜めの関係性の構築である。プロの有段者の方が教えるという講座とは、また違った講座になると考えている。
- ・ 成人学校「きたまちコアラくらぶ～親子で手遊び歌とリトミック～」は、1歳未満の乳児と一緒にリトミックを行い、お母さんとお子さんが和やかな雰囲気の中で子育てについて学び、同じ苦労をしている保護者同士の横の交流を作り、顔見知りになつたり、仲間同士になつたり、参加者間で交流を図ることを目的としている。

【坂内委員】

- ・ 前回、全体のバランスを見て審議できるよう、資料の作成を依頼した。今回、全館から報告と計画が出されており、全体が把握できるようになった。今後ともわかりやすい資料作りをお願いする。

【大久保委員】

- ・ 会場、保育の有無、実費負担の有無等の記載があると、さらにわかりやすくなる。
- ・ 今回は、各分館長から講座の説明もあり、非常にわかりやすかった。講座募集の際にも、顔を見て声によるアナウンスがあるとよいと思った。
- ・ 東分館の「東京国立博物館の150年」は、図書館東分室もあるので、会場に資料や関連本の展示やレファレンスサービスなども紹介していただけるとよい。

【嵯峨山委員】

- ・ コロナ禍にあって、体を動かす講座、ヴォイストレーニングや声を出すといった講

座が多くなっているという印象を持った。

- ・ 貫井南分館の「男の掃除道」は、ユニークで面白そうな講座。男性の参加意識を高めるような講座としていただきたい。
- ・ 東分館の「東京国立博物館の150年～過去からの贈りものを未来へ～」はサブタイトルもいいし、目的にある「文化財の保護と継承」は進めていただきたいと思う。

【鈴木東分館長】

- ・ 東分館では図書館連携事業として、これまでも講座の際に本を設置している。今回、公民館事業の報告にある「沖縄の歴史と文化にふれる」の際にも、約40冊の本を設置した。本や資料等の設置については、図書館連携事業として継続して実施したい。

【吉田委員】

- ・ 自主講座も含めて、PR活動に力を入れて貰いたい。公民館の入口付近にチラシやポスター、看板や垂れ幕などを展示するスペースがあるとよい。

【大久保委員】

- ・ 費用をかけず・公民館内で講座の案内を行う案の着目点として、チラシや情報が公民館利用者さんの動線上や公民館のロビーや掲示スペースの有効活用によって触れられることが考えられる。

【本川委員】

- ・ 市報などの記事もわかりやすく表などで記載されるとよい。

【大久保事業係長】

- ・ 資料3「公民館事業計画」については、いただいた意見等も踏まえ、わかりやすくなるよう改めたい。
- ・ 講座募集等の周知は、現在も掲示コーナーを設けるなど周知に努めている。
- ・ 市報は紙面が限られていることもあり、公民館だけ特別にというのは難しい。担当とも相談させていただきたい。

【川原委員】

- ・ 「男のための掃除道入門」について、男女共同参画担当でも年1回程度シンポジウムを開催していると思うが、公民館でも多様性を推進するような講座があるのはよい取組みだと思う。また、公民館は比較的、女性や高齢者の利用が多くなっていることもあり、男性の利用を促進するような講座を増やしていただきたい。
- ・ 自主講座「家庭の中のコミュニケーション」は、土曜の夕方に開催予定となっており、おそらく両親が参加しやすい時間帯に設定していると思うが、この時間帯の職員体制はどうなっているか。
- ・ ポスター やチラシは、カラープリントにするだけで印象が違う。難しいとは思うが、カラー印刷できるよう予算確保に努めていただきたい。

【山崎緑分館長】

- ・ 自主講座については、緑分館の職員が対応できる体制とする。

【大久保事業係長】

- ・ チラシの作り方については、公民館職員も自主的に勉強するなどして、集客努力はしている。引き続き、努力したい。

【坂内委員】

- ・ これだけの講座を計画しているので、折角の講座が中止にならないよう、改めて、検温、消毒、マスク着用などの周知徹底に努めていただきたい。

次第6 その他

【大久保事業係長】

- ・ 第27期公民館企画実行委員会委員の改選について、定員30名のところ2名の欠員が生じている状況である。今後、追加募集を行う予定であり、全て確定した段階で委員名簿を提供させていただく。

【渡邊庶務係長】

- ・ 次回は9月14日（水）午前10時から、市役所第二庁舎8階801会議室で開催する予定である。

【渡邊委員長】

- ・ 以上で第8回審議会を終了する。

―― 了 ――

第36期小金井市公民館運営審議会第8回審議会

とき：令和4年7月13日（水）午前10時

場所：小金井市役所第二庁舎8階801会議室

次 第

1 開会

2 第6回審議会の会議録の承認について

3 報告事項

- (1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について（資料1）
- (2) 公民館事業の報告について（資料2）

4 協議事項

東京都公民館連絡協議会 委員部会委員の変更について

5 審議事項

公民館事業の計画について（資料3）

6 その他

次回開催について

7 閉会

第36期小金井市公民館運営審議会第8回審議会用資料

都公連委員部会運営委員会報告

令和4年月 7月 13日

公運審委員 嵐峨山 康夫

令和4年度第3回委員部会運営委員会 令和4年6月30日（木）14時～16時
国分寺市立本多公民館

報告・協議事項

(1) 令和4年度委員部会第1回研修会について

- 実施 10月1日（土）13時30分～16時 本多公民館ホール
(仮称)「コロナ禍を経験して見えてきた新しい公民館のあり方」要検討
- ① コロナ禍の最中に答申を提出した国分寺市の取り組みについて
 - ② 現在、答申作成中の公運審の取組みについて
- 狛江市、東大和市、国立市
- ③ 国分寺市・狛江市・東大和市・国立市によるパネルディスカッションと質問
- ④ グループワーク ⇒ 発表
- ファシリテーター 倉持伸江さん（東京学芸大学准教授）

(2) 第59回都公連研究大会について

- 実施 令和5年2月4日（土）10時～16時30分
開催テーマ 「5年後、10年後の公民館」
- | | | |
|------------|-------|--------------|
| 10時～11時30分 | 全大会 | 小平市福祉会館市民ホール |
| 13時～16時30分 | 課題別集会 | 各会場 |

＊＊全大会のテーマ、講師は未定

次回日程 7月28日（木）14時～ 本多公民館

以上

第36期第8回公運審
令和4年7月13日

公民館事業の報告

公民館名	事業名	頁
本館	利用団体のつどい 第41回公民館本館まつり	1~2
貫井南分館	成人学校 楽しくトレッキング ~都民の森・新緑編~	3
東分館	市民講座 沖縄の歴史と文化にふれる—本土復帰50周年—	4
緑分館	利用団体のつどい 第31回緑センターまつり	5
貫井北分館	利用団体のつどい 第8回貫井北センターまつり	6~7
	成人学校 健康づくり講座 健康な体づくりをしてみんなで楽しく歩きましょう！	8
	成人学校 地域研究講座 春のむさしの散歩	9

本 館

利用団体のつどい

第41回 公民館本館まつり

目 的 本館を拠点に活動している利用団体が年に一度一堂に会し、日頃の活動の成果を発表し合うとともににお互いの親睦と交流を図る。

日 程

(1)	将棋大会	令和4年	5月21日(土)	午後1時～午後5時30分
(2)	公民館本館まつり		5月28日(土)	午前10時～午後4時
(3)			5月29日(日)	午前10時～午後3時

場 所 公民館本館

参加団体 公民館本館利用の17団体

延べ来場者数 約400人(将棋大会を除く)



広 報 市報5月15日号、月刊こうみんかん5月号、ホームページ、ツイッター、チラシ、ポスター



将棋大会

- (1) 対象・定員 市内在住・在勤・在学の方 48人 (申込順)
- (2) 広報 市報4月5日号、ホームページ、ツイッター、チラシ、ポスター
- (3) 申込方法 電話または公民館本館窓口へ
- (4) 参加者 44人
- (5) 協 力 小金井棋友会

特別イベント「こがねいのパフォーマー大集合」 出演：マスター木村さん、チャン・オータさん、こまたんさん

- (1) 実施日 5月28日(土) 午前10時～正午
- (2) 定 員 30人(当日先着順)
- (3) 参加者 30人

担当企画実行委員 生馬一枝、大島建雄、岸川公一、照井耕之助、藤原美知江、宗像高子

担当職員 大久保裕広、落合兼二郎、金子康幸、近藤英里子

参加団体のご案内

イベント・発表部門

28日

学習室B

10:00
12:00

特別イベント
「こがねいのパフォーマー大集合」

こがねいパフォーマーの
マスター木村さん、
チャン・オータさん、
こまんさんが出演

29日

12:00
13:00

アンサンブル
小金井

二人からオーケストラまでの
クラシック音楽演奏を中心には
活動しています。

10:00
11:00

かざぐるま

親子で楽しめる読みきかせとわらべ歌
あそびの会です。家族で昔ながらの
世界に訪れて下さい。

11:30
12:00

麒麟

箇笛演奏、ギター伴奏、ピアノ伴奏
民謡黒田節ほか

12:00
12:30

なつかしい曲を歌う会

月1回日曜日、本町本館で10時半～
12時まで思い出に残りなつかしく
思う歌を皆で一緒に楽しんでいます。

13:00
14:00

ラウレアウクレレ
クラブ

ウクレレで伴奏しながら、懐かしい
唄や皆が良く知っている唄を楽しく
歌っている、初心者のグループです。

14:00
15:00

KSS歌う会

心に響く抒情歌・唱歌・ポップス・演歌・
洋楽等を歌う。美しく、優しい、そして
力強い数々の名曲をご一緒に。

集会室

12:00
15:00

いろは茶会

「楽しくしっかり」をモットー
に茶道の稽古をしています。
この度の茶席では小学生が点前
を致します。

展示部門

彩友会

ロビー

毎月3回（月曜日）午後1～5時
で水墨画を楽しんでいます。
先生の指導は月末です。

清墨会

ロビー

清墨会は女性のみのグループで
書道のお稽古をしています。
競書作品や展示会作品の練習に
励んでいます。

絵画けやき

ロビー

会員は女性1名・男性6名、会
費は年2千円。毎週金曜日の午前
9～午後1時。場所は公民館本館
または縁分館。会員募集中です。

生け花の会

池坊の教えに基づき、自由花・生花
・立花と個々に合わせ第2・4火曜
日の午後1～7時の好きな時間にお
稽古しています。

学習室A

ペットと共に♡♡♡

人とペットが社会の中でより良い関係
で共存していくために、何ができるか
を考える会です。

学習室A

小金井デジカメ研究会

年2回の展示会に写真と写真をパソコン
に入力し加工してアート作品にした物
を出品して楽しんでいます。

学習室A

模擬店部門

篆刻サークル小金井

3～5cm程の石に好きな字を彫って
います。難しそうですが意外と簡単
に始められますし意外に面白いです。

学習室A

エクセルで絵を描こう

パソコンを使って絵を描きます。誰でも
楽しく絵が描けます。簡単なイラスト
から写実的な絵までOK。

学習室A

多摩友の会

多摩友の会は健全な家庭を目指し、衣・食・
家計・こども、又環境の事など勉強しています。
模擬店は焼き菓子販売とバザーです。

屋外テント

小金井ジュニア
リーダースクラブ

中高生を中心とした青少年リーダー団体
です。主に子供会を中心に活動をして
います。模擬店はめだかすくいです！

貫井南分館

成人学校

「楽しくトレッキング～都民の森・新緑編～」

目　　的 本格的な登山ではなく、初歩的なトレッキングを学びながら、同じ趣味の仲間づくりを目的とする。

日　　時 令和4年5月27日（金）午前10時から正午（事前学習）
令和4年5月31日（火）午前8時から午後5時（トレッキング）

内　　容 都民の森が提示している6つの散策コースの中から、三頭沢と野鳥の森コースを選択。森林館を出て途中、滝見橋から三頭大滝を見学し、その後回廊の路を通り鞘口峠を経て、森林館へ戻る。

講　　師 越前屋 博さん（北多摩山の会）

場　　所 公民館貫井南分館学習室A・B（事前学習）
都民の森（トレッキング）

募集方法 市報5月1日号、月刊こうみんかん5月号、
ホームページ、チラシ、ポスター、ツイッター



対　　象 市内在住、在勤、在学の18歳以上で2時間以上歩ける方。
2日間参加出来る方。

応募・受講者人数等 募集 10人（多数抽選） 応募 14人
受講 12人（男性3人、女性9人）

※応募が少なかったため応募者全員を当選とし、受講者を12人とした。なお、2人ははがき到着が締切後だったため、落選扱いとした。

担当企画実行委員 齊藤美恵子

担当職員 伊藤 修、松本 浩明

担当職員感想 今年度は事前学習とトレッキングの2日間参加できる方としたが、応募が思ってたより少なかった。天候は出発時に降雨だったが、現地は曇りで降られることもなく実施できた。

参加者感想 ○天候にも恵まれ、スタッフの行き届いたお世話で楽しかったです。
ありがとうございました。次の企画を期待しています。
○3回目でやっと当選して嬉しさ3倍です。ありがとうございました。

東 分 館

市民講座	沖縄の歴史と文化にふれる —本土復帰 50 周年—
-------------	--------------------------------------

目 的 沖縄が日本に復帰し、令和4年に50周年を迎えた。そこで、沖縄の歴史と文化に関する講座を実施し、改めて沖縄について考えます。

日程・内容

回	日程	内 容	講師または演奏者ほか
1	6/9	沖縄の歴史と文化について概説する。	大里 知子さん 法政大学 沖縄文化研究所 准教授
2	6/23	沖縄の芸能にふれる。 三線、エイサー、舞踊等の発表	翁長 良賢さん 琉球古典音楽「歌・三線」研究会 総代ほか

※いずれも木曜日、午後2時から4時まで

場 所 公民館東分館 集会室A・B

募集方法 市報5月15日号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター、申込順、電話または直接

対 象 市内在住・在勤・在学の方

人 数 募集 20人 応募 25人
受講 25人（男性14人、女性11人） 延べ参加者 45人

担当企画実行委員 柏倉 明、熊野 賢三郎

担当職員 鈴木 浩一

担当職員感想 沖縄が日本に返還され50年がたちましたが、基地問題など多くの課題があると聞いています。よってこの講座を通じて、あらためて沖縄について考える機会ができればということで企画しました。市民の方の関心が深く、募集開始後すぐに定員となり、急きょ定員を増やしました。

参加者感想 ○時宜を得た企画でした。歴史文化などの系統だった大学の先生のお話とともに芸能部門では三線など生演奏をお聞きでき、とても有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。
○講座構成が全体に調和が取れていて、楽しく学習できた。2回目の実演は、沖縄の自然と人間性があふれていると感じた。できればこの講座を毎年の企画に入れていただきたい。

緑 分 館

利用団体のつどい

第31回緑センターまつり

目 的 公民館緑分館の利用団体が年に一度、一堂に会し、日頃の活動成果を発表しあい、サークル相互の親睦及び地域住民との交流を深める。

日程・内容

日 時	内 容
6/4 (土)	展示（絵画・絵手紙・押花絵・電子工作・折り紙・手芸・小金井桜写真・陶芸）
	発表会（和太鼓・カラオケ発表会・コーラス・クラシック音楽）
	模擬店（陶芸作品販売）
6/5 (日)	記念イベント（パーカッション演奏） 出演：ニテテ・ボーイ
	展示（6月4日と同じ）
	発表会（ウクレレ・ハーモニカ・尺八と琴）
	模擬店（6月4日と同じ）

場 所 公民館緑分館

案内方法 市報5月15日号 月刊こうみんかん5月号 チラシ ポスター

参加団体 16団体

延べ来場者数 約500人

担当企画実行委員 赤尾 八朗、東 弥司良、大蔵 芳夫、岡本 達明、亀井 裕人、宮本 一

担当職員 山崎 敏広、田中 韶、林 文男、山本 ひろみ

貫井北分館

利用団体のつどい	第8回貫井北センターまつり
----------	---------------

目 的 公民館貫井北分館の利用団体が年に一度、一堂に会して、日頃の活動成果を発表し、お互いの交流と親睦を深めるため、感染症予防対策をとり、実行委員会の主催により第8回貫井北センターまつりを実施する。

日程・内容・場所・参加団体 別紙のとおり

広 報 市報3月1日号、月刊こうみんかん3月号、広報掲示板、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター

来場者数 約500人

参加団体 12団体（発表部門 9団体、展示部門 3団体）

担当企画実行委員 閑野 寿幸、林 明子、原 賢一、本多 隆志、福田 久治、森 千尋

担当職員 村山 孝一、伊藤 智代子、野津 幸代、水本 好恵

担当職員感想 第1回実行委員会後、発表1団体、展示1団体が辞退。チラシ作成は東京学芸大学B類美術専攻 加藤華子さんと原真宙さん。準備、後片付け、受付など、実行委員長を中心に参加団体が進めることができ、参加団体間の交流が深まりました。

来館者感想

- 小金井一中の吹奏楽部のみなさんの演奏がエネルギーで良かったです。特にサックス、トランペットのソロの子やみなさんが頑張っていて感動しました。
- 久し振りの貫井北センターまつりで楽しかったです。ありがとうございました。うさぎさんにバルーンを作っていただきかわいくてうれしかったです。
- 今年は開催でき良かったです。ありがとうございました。日本舞踊を楽しみました。鉄道模型を運転させていただきました。
- 電車の模型がとてもリアルで見ているだけで楽しかった。なめらかプリンの演奏がとてもきれいだった。
- コロナ禍でもイベントを開催してくださって久し振りに晴れやかな気分になりました。次回も楽しみです。

参加団体感想

- マスクとフェイスシールド着用は仕方がない。コロナ禍なので、声がけができなかったため、来館者が少ないのは仕方がないと思う。
- 参加団体から第9回貫井北センターまつりの実行委員会の時は、積極的にポジティブに「コロナ禍でも、これだけ成功できた！」とアピールしていただければと思う。

第8回貫井北センターまつり日程表

部門	時間	団体名	チラシ内容	
発表部門 『北町ホール』	3月26日（土）	11:00▶12:00 アンサンブル小金井 (発表部門長)	クラシック演奏	
		13:30▶14:00 なめらかプリン	ジブリやJポップなどおなじみの曲を3本のフルートで演奏。	
		14:00▶15:00 KSS歌う会：青春とふるさとを歌う	心に響く抒情歌・唱歌・ポップス・演歌等の名曲を歌う。	
		15:00▶16:00 アベリアの散歩道	5人組のアコースティックギターバンド	
		16:00▶17:00 音カフェ+歌の森工房 (実行委員長)	『Bravi! Brava! オペラがいっぱい!』	
	3月27日（日）	11:00▶12:00 花舞紗会	日本舞踊を楽しむ会（古典、新舞踊、民謡、その他）	
		12:00▶12:45 アロハ ヌイ	フラダンス	
		13:00▶15:00 ハーモニカクラブ 「ラメール」と「ハモニーブ」	ハーモニカ演奏	
展示部門	3月26日（土） 10:00~17:00 3月27日（日） 10:00~15:00	点心会	点心会（文芸サークル）の活動紹介	
		新小金井レールクラブ (展示部門長)	エモい電車大集合♪ 模型でGO! 運転士募集中	
		小金井市シルバー人材センター	手工芸班の手作りの手工芸品の展示・活動紹介	
開会式・オープニングイベント 3月26日（土） 10:00~10:20		小金井第一中学校 吹奏楽部	私たち一中吹奏学部は、一人一人が上達するように日々練習を重ねています。個性豊かなメンバーでの演奏をお楽しみください。	
特別イベント 3月26日（土）、27日（日） 13:00~14:00 先着順各日50人 参加費無料		バルーンアート	バルーンアーティストうさぎさんが、その場でバルーンを作ります！	

【感染症対策】

- ・アルコールによる手指の消毒、検温
- ・入館中の常時マスクの着用
- ・入館時に氏名、電話番号などを記録

貫井北分館

成人学校

健康づくり講座 健康な体づくりをしてみんなで楽しく歩きましょう！

目 的 筋トレやストレッチで身体作りをし、仲間と一緒に歩くことの楽しさを体験してもらいます。

日程・内容・講師

日程	内容	講師
4/18	筋トレ&ストレッチ①	長谷川 香織さん (パーソナルトレーナー)
4/25	みんなでウォーキング① 武蔵大和駅～多摩湖～八坂駅	
5/9	筋トレ&ストレッチ②	長谷川 香織さん (パーソナルトレーナー)
5/16	みんなでウォーキング② 小平駅～小金井公園	
5/23	筋トレ&ストレッチ③	長谷川 香織さん (パーソナルトレーナー)
5/30	みんなでウォーキング③ 谷保駅～はけ周辺～矢川駅	

※いずれも月曜日。筋トレ&ストレッチは午後2時～2時50分、3時10分～4時の入替制、ウォーキングは午前10時～正午。全6回

募集方法 市報3月15日号、ポスター、チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター、多数抽選、電話または直接

対象 市内在住、在勤、在学の方

人 数 募集 12人 応募 18人
受講 12人（男性 2人、女性10人）
延べ参加者53人

担当企画実行委員 閑野 寿幸、森 千尋

担当職員 野津 幸代

担当職員感想 定員が12人と少ないのに、1回しか参加しなかった方が2名もいらっしゃいました。今後はもう少し定員を増やしていきたいです。

参加者感想

- 前回も参加しましたが、前回より気持ちよく受講できました。続けていきたいです。
- 何となく自分の身体に問題点があるなっていうことに、気が付きました。ウォーキングの講座はけっこうあるけど、ストレッチの講座はあまりないので、また開催して欲しいです。

貫井北分館

成人学校

地域研究講座 春のむさしの散歩

目 的 地域研究の一環として、実際に地域を歩き、むさしの地域の道や施設、自然、神社仏閣などに対する理解を深める。

日程・内容 ①4月15日（金） 鷹の台駅ーふれあい下水道館ー玉川上水緑道ーいろいろの里ー小川水衛所跡ー名勝小金井桜側境界石ー平櫛田中彫刻美術館ー一橋学園駅
②5月20日（金） 東村山駅ー諏訪神社ー徳藏寺ー久米川古戦場跡ー将軍塚ー北山公園ー正福寺地蔵堂ー大善院ー猿田彦神社ー東村山駅
※いずれも午前10時～午後0時半まで、全2回

募集方法 市報3月15日号、ポスター、チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター、多数抽選
メールまたは往復はがき

対 象 市内在住、在勤、在学の方で3時間程度歩ける方

人 数 募集 12人
応募 30人
受講 14人（男性 5人、女性 9人）

担当企画実行委員 関野 寿幸、森 千尋

担当職員 野津 幸代

担当職員感想 昨年度のこがねい散歩の続編で、範囲を「むさしの」に広げ開催しました。先着順だとすぐにいっぱいになってしまうので、今年度は多数抽選で対応しました。往復はがきよりメールでの申し込みが多くかったです。コース作りから実施当日まで、企画実行委員さんには多大なるご協力をいただきました。参加者の方々に好評なので、引き続き開催したいと思います。

参加者感想

- 今回の地域研究を通じて、改めて小金井市が好きになりました。
- 豊富な解説だけでなく、質問にも応じていただけて、とても楽しく学べました。
- 近場でもこんなに素敵な場所があることに驚きました。プログラムを考えてくれた方々に感謝です。

第36期第8回公運審
令和4年7月13日

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	市民映画会「ペット2」 (日本語吹替版)	「見せられる映画から観る映画へ」をモットーに、生きがいとふれあいのある文化創造の広場づくりをめざす。	当日に先着順にて受付し、どなたでも参加が可能である。 この市民映画会は、年間6回で、偶数月の第3土曜日に実施している	8/20日(土) ①10時～ ②14時～	監督:クルス・ルノー	各回40人 (先着順)	【金子】
	市民講座「親子で考えるお金のしくみ」	現代の子どもたちが、お金の大切さや役割を学び、正しい金銭感覚を身につけるとともに、各家庭でコミュニケーションを取りながらおこづかいのルールづくりをすることを目的とする。	正しい金銭感覚を育てるために「おこづかいルールづくり」について考えます。 対象:市内在住、在学の小学生とその保護者	8/6(土) 午前10時から正午	(キッズ・マニー・ステーション認定講師) 田端 沙織さん	10組 (多数抽選)	【金子】
貫井南分館	成人学校 「中秋の名月に飾ろう 正絹のうさぎ飾り」	ものづくりを通して日本の風土の歴史や季節感を味わうとともに地域のコミュニケーションを図る。	9/10の中秋の名月に飾る、季節感のある可愛い置物を手縫いで作り上げる。	8月19日(金)・26日 (金)午前10時～正午	盛田真千子 (絹細工の会代表)	10人 (多数抽選)	永嶋
	成人学校 「声で身体を整えよう」	コロナ禍、マスク装着によって身体への影響が懸念される中、身体への影響の原因や声のメカニズムを学びながらトレーニングを行う。	発声練習を中心に呼吸法など2日間で体験する。	9月2日(金)・16日 (金)午前10時～正午	大橋恵子 (言語聴覚士・准看護師)	20人 (申込順)	松本

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
貫井南分館	成人学校 「空手の形を体験してみよう」	動きを体験することで、奥深さを知るとともに、新たなスポーツ文化を生活の中に取り入れる。	一・二部制とすることで、より多くの方に体験してもらい、運動の機会を与える。	9/10・/24、10/8・/22 いずれも土曜日 ①午後2時～2時50分 ②午後3時～3時50分	数納秀明 (空手団体代表)	各12人 (多数抽選)	松本
	成人学校 「ノルディック・ウォークを始めよう」	フィンランド発祥のノルディック・ウォークの基本を学び、全身を使っての体力づくりを行うとともに、仲間づくりをし、仲間でのウォーキングのきっかけづくりとする。	実施会場を武蔵野公園とし、講義も実技も野外で行う。	10/29(土) 雨天=11/5(土) 午前10時～正午	東京都ノルディック・ウォーク連盟指導員	15人 (多数抽選)	松本
	市民講座 親子で社会科見学 「笛木醤油工場&川越市立博物館」	親子のコミュニケーションを図るとともに、夏休みの自由研究に役立てもらう。	定番企画として毎年、同時期に実施。	8/24(水) 午前8時45分～午後4時30(予定)	笛木醤油社員及び博物館学芸員	12人 (多数抽選)	伊藤
	市民講座 「男のための掃除道入門 お掃除への最初の一歩— 掃除の五大効果とは」	掃除を実践することで、心の豊かさを深め、生きがいのある生活を実感できるようになっていただく。	「男のための」とあるが、女性の参加も可としている。	10/8(土) 午前10時～正午	白坂裕子 (一般社団法人日本そじ協会認定講師)	20人 (申込順)	松本

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
東分館	男女共同参画講座「コミュニケーション力アップ講座～雑談力とアーサーションを学ぶ～」	小金井市では男女共同参画社会の実現のため、計画期間を令和3年度から7年度までとした、第6次男女共同参画行動計画が策定された。その中の基本目標Ⅱにおいて「男女がともに、家庭生活、仕事、地域活動等、あらゆる分野に参画し、一人ひとりがその能力を十分に発揮し、自分らしい生き方に対して主体的な選択を可能とする」ことの重要性が示されており、男女共同参画社会の構築には、コミュニケーション能力の習得が不可欠である。より良い人間関係づくりのポイントを学習することを通して、男女共同参画社会の実現への関心を高めることを目的とする。	ワークショップを中心として、コミュニケーション力をアップさせることをねらいとしている。	全3回 9/13, 10/11、11/22 いずれも火曜日 午前10時～正午	西部直樹(元東京大学非常勤講師)	24人(申込順)	担当【倉本】
	成人学校「『自分は大丈夫』は通用しない！消費者トラブル・高齢者のヒアリ・ハット事故」	消費生活課題講座として、小金井市経済課と連携し実施する。	ワークショップを中心とした講座。 コロナ禍で暗い気持ちになりがちであるが、講座では明るい気持ちになんでもらえるよう工夫する。	10月6日(木) 午後2時～4時	早野木の実(小金井市消費生活相談室)	20人(申込順)	担当【鈴木】
	市民講座「東京国立博物館の150年～過去からの贈りものを未来へ～」	令和4年に創立150年を迎えた東京国立博物館は、日本でもっとも伝統ある博物館である。設立からの歴史を学び、文化財の保護と継承の大切さを改めて知ることを目的とする。	東京国立博物館職員に講師として教授いただけること。	全2回 10/25、11/8 いずれも火曜日 午前10時～正午	10/25 佐藤 寛介 (東京国立博物館学芸研究部列品管理課登録室室長) 11/8 和田 浩 (東京国立博物館学芸研究部保存修復課長)	24人(申込順)	担当【浅香】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
緑分館	子ども体験講座 「金属つてもえる？～線香花火を作ろう！～」	燃えるとはどういうことか、実験をとおして学び、科学に興味を持つてもらう。	講師による展示実験を見学し、火薬の代わりに鉄粉を使って、自分たちで線香花火を作る。	8月7日(日) 午前10時～正午	坂口 美佳子(科学読物研究会)	20人(多数抽選)	【山本】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「イキイキ若返り脳トレ講座」	音楽を使うことで、脳と体を元気にする。	国立音楽院及びNPOあいねが認定している音楽療法士による、音楽クイズ、楽器演奏、歌唱等を取り入れた講座を開催する。	全3回、①9/14(水)、 ②10/12(水)、③11/10(木)いずれも10-12時	①粕谷 宏美(国立音楽院認定 音楽療法士)、②川合 直美(NPOあいね認定 音楽療法士)、③林崎 喜代子(NPOあいね認定 音楽療法士)	30人(多数抽選)	【田中】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「カーボンニュートラルの実現に向けて」	二酸化炭素排出量マイナス社会実現について学ぶ。	東京電力リニューアブルパワー株式会社企画室の方や、環境エコノミスト・武藏野大学客員教授を講師に招き、再生可能エネルギーの実用化や水素エネルギーについての講座を開催する。	全2回、①9/9、②9/23 いずれも金曜日 14-16時	①上原 あき子(東京電力リニューアブルパワー株式会社企画室)、②西脇 文男(環境エコノミスト・武藏野大学客員教授)	50人(申込順)	【田中】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「はじめよう・ヴォイストレーニング～共に気持ちよく過ごすために～」	生涯、元気に過ごせることを目的として、ヴォイストレーニングを実践的に学ぶ。	初めてヴォイストレーニングを受ける方を対象とし、自身の健康づくりと共に、仕事やコミュニケーションの円滑さに役立つための講座を開催する。	全3回、8/11、8/18、 8/25いずれも木曜日 14時～16時	佳山 容子(アナウンサー・話し方インストラクター)	20人(多数抽選)	【田中】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
緑分館	市民が作る自主講座(一般部門) 「篆刻の楽しみ」	実際に石を彫る体験を通して、篆刻の楽しさを実感してもらう。	初心者にもわかりやすく指導を行い、自分だけの印を作ることができるうえ、篆刻に興味を持った場合は、サークルへの加入も可能。	全3回、10/5、10/12、10/19いずれも水曜日 14時～16時	植木 俊光(篆刻愛好家、篆刻サークル小金井の講師)	15人(多数抽選)	【田中】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「郷土の文化を知ろう パート2～上貫橋とその周辺～」	小金井の湧水と市民の暮らしの歴史を学ぶ。	前年度に、市民が作る自主講座で開催した「郷土の文化を知ろう」(浴恩館関連)が好評であったため、去年と同じ講師による小金井の歴史についての続編を開催する。【保育有】	8/28(日)14～16時	多田 哲(小金井市・文化財センター学芸員)	40人(申込順)	【田中】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「ラミィキューブ体験会」	ボードゲーム・ラミィキューブの体験を通じて、多世代交流を図る。	ラミィキューブ世界チャンピオンの指導により、ラミィキューブを体験してもらう。【保育有】	8/11(木)、10-12時、 8/18(木)、8/21(日) 14-16時	桑原 正人(ラミィキューブ世界チャンピオン)	20人(多数抽選)	【田中】
	市民が作る自主講座(一般部門) 「動物の福祉を考える」	動物福祉の観点から、ペットとの暮らし方を考える。	東京都動物愛護推進員及びNPO birthの職員による講座を開催する。	全2回、①9/3、②9/10 いずれも土曜日、10～12時	①佐久間 久美(東京都動物愛護推進員) ②山田 陽子(NPO birth)	25人(申込順)	【田中】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
緑分館	市民が作る自主講座(一般部門) 「知りたい！はけと野川の生態系」	はけと野川の生き物のつながりについて知識を深める。	国分寺崖線と野川周辺の豊かな生態系について、野川ほたる村が制作した生態系ポスターや、東京都の環境概況調査の結果などによる講座を開催する。	全2回、①8/7、②8/21 いずれも日曜日、14～16時	①江頭 輝(野川ほたる村)、②田中 歩(合同会社くまかび工房)	30人(多数抽選・1回のみの参加可)	【田中】
	市民がつくる自主講座(男女共同参画部門) 「声に出そう！美しい文学作品と過ごす夏 朗読、してみませんか」	武蔵野の文化や芸術に触れ、心の潤いと感動を取り戻してもらう。	むさしの芝居塾の塾長を講師に招き、コロナによって失われかけた「表現したい」という人間の欲求を見つめなおす機会を創出する。	全3回、8/7、8/14、8/21 いずれも日曜日 10-12時	針谷理繪子(むさしの芝居塾 塾長)	20人(申込順)	【山崎】
	市民がつくる自主講座(男女共同参画部門) 「手作りで広げる『絵本の世界』」	針と糸で絵本のマスコット布おもちゃを作成することで、親子の情愛を育む。	物づくりに没頭することで無心になり、心を整えることで、ストレスの解消が期待できるうえ、手作り布おもちゃは、SDGsにも寄与する。【保育有】	全3回、10/19、10/26、11/9 いずれも水曜日 10-12時半	笹 裕子(ささゆうこ和裁士、手作り愛好家)	16人(多数抽選)	【山崎】
	市民がつくる自主講座(男女共同参画部門) 「家庭の中のコミュニケーション 一うるせえと言われたら？ー」	良好なコミュニケーションの築き方を学び、家庭からコミュニケーション 一うるせえと言われたら？ー	コロナ禍もあり思春期の子どもを持つ親は、今までと違う関係に戸惑っていることから、幸せコミュニケーション親業訓練インストラクターによる講座を開催する。	全3回、9/3、9/10、9/17 いずれも土曜日 18-20時	竹澤 千穂(幸せコミュニケーション親業訓練インストラクター)	20人(多数抽選)	【山崎】
	市民がつくる自主講座(男女共同参画部門) 「地域の教育力を高めるためにできること～大人の学び直しを通じて～」	人生100年の時代を有意義に過ごす「きっかけ探し」を行う。	「未来を担う子供たちのために、地域の大人が出来ることは何かある」をテーマに学び合い、語り合い、実体験を交えながら、ガリレオ先生らと一緒に学びを進める。	全3回、8/3、8/31、9/28 いずれも水曜日 14-16時	滝川 洋二(NPO法人ガリレオ工房理事長)他	25人(多数抽選)	【山崎】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
緑分館	陶芸入門教室	陶芸を基礎から学び、体験し、その魅力の一端に触れる機会とする。また、講座を通じた仲間づくりにより地域とつながりを深め、豊かな人生を送る一助とする。	陶芸未経験者のための教室。 世界に一つだけの作品を作成(作陶)することはもちろん、窯詰めと釉掛けを実際に自分の手で体験することができる。	9/7～11/16の毎週水曜日(全11回) 10時～正午まで(11/2のみ9時～13時)	高木 幹豫 (陶芸家)	16人(多数抽選)	【田中】
	成人大学「なぜ、アツい？！農学の今と未来」	現代の日本が抱えるテーマについて、東京農工大学の教授の方々に専門的な解説をしていただき、市民の教養の向上を図る。	東京農工大学、現職の教員の講義を市内在住・在勤・在学であれば受けることができる。 1回ごとにテーマが異なり、希望する回に申し込むことができる。	全3回 9/3(土)、9/10(土)、 9/17(土) 14時～16時	①五味高志 ②大川泰一郎 ③田中知己 (いずれも東京農工大学教授)	30人(多数抽選)	【田中】
貫井北分館	青少年教育講座 若者による自主講座 「法政大学将棋部が教える将棋体験教室」	将棋の基本を楽しく習得しながら、大学生と世代間の交流を促進する。	地域の大学生が自主講座として企画及び実施することで、チームワークの大切さや地域との交流を深める。	8月24日(水) 午後2時から4時	法政大学 小金井将棋部	10人 (申込順)	学習CD 【伊藤】
	成人学校 子ども・子育て支援 「きたまちコアラくらぶ～親子で手遊び歌とリトミック～」	乳児と共にリラックスした雰囲気の中で、子育てについて共に学び合いながら、参加者間で交流を図る。	講座の目的を明確にするため、対象者を1歳前後の乳児とその保護者に限定。	9月7日(水)、14日(水) 午前10時から正午	真木 千尋子さん (東京教育専門学校 非常勤講師)	8組 (多数抽選)	北町ホール 【伊藤】